

# 事業計画書

事業名	ポスタージャックによる沼津の魅力を伝える活性化プロジェクト Numazu Story Tailor Project～わたしだけをあつらえる街～
実施場所	商店街、地下道 等
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

## ◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

沼津を支えるこだわりのお店の商品を、沼津で活躍する人に纏ってもらい、ポスターを作成。沼津の魅力を詰めたポスターで、商店街等のパブリックスペースをジャックする。沼津の魅力を発信して、多くの人にワクワク体験をしてもらい更に輝く街にするプロジェクト。

## ◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

沼津に通勤する人はいても、街の魅力に触れたことがなく、足を運んだことがない人も多い。想いをあつらえることができる街である沼津の魅力をポスタージャックを通じて伝え、街の良さを知ってもらい、街で楽しむ人を増やす。

## ◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p><b>令和5年度 計画</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月 プロジェクト立ち上げ</li> <li>5月 スタッフの募集（自走化に向けた新しい試み）</li> <li>6月 協賛企業（協賛金あり）・協力企業（協賛金なし）の募集</li> <li>7月 モデル募集と企業への商品発注</li> <li>10月 完成後、商品を纏った写真の撮影とポスター作製</li> <li>11月 イベントのHP、SNSの作成</li> <li>2月 ポスター展示</li> </ul>

## ◎事業効果

<p>※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沼津に関わる人に沼津のマチの魅力を確認してもらうことで、街中が活性化する。</li> <li>・ ポスターを見て写真を撮ってもらいたいと思えるワクワクなイベントにすることで、店に足を運び、サービスを受ける人が増え、街が賑わう。</li> <li>・ 市外の人にもイベントを通じて魅力をPRすることが、街へ誘導するきっかけとなる。定期的に情報発信をして、将来的には、住みたいマチ沼津を目指す。</li> <li>・ 第1回目のポスター見た沼津市外からのモデル参加者が、市内の協賛企業の商品を購入し、沼津に足を運ぶ人が広がるきっかけになった。</li> </ul>		
<p><b>成果指標</b></p>	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタッフ、モデル、参加企業数</li> <li>・ イベントHP、SNSのアクセス数</li> </ul>	<p><b>指標の検証方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係人の数 (市外の関係人口を増やす)</li> <li>・ HP、SNSの解析</li> </ul>

## ◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p><b>公益性 ・ 必要性</b></p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>公益性：街中や公園など多くの人が利用する場所で、移動型のジャックイベントを行うことで、関わる人にワクワクしてもらう。</p> <p>必要性：何気なく利用されているパブリックなスペースを皮切りにインパクトのあるポスタージャックを行い公的な場所の活性化につなげる。</p>
<p><b>地域性</b></p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>イベントに楽しくかかわる関係人口から、賑わいを創出。沼津のマチを支える企業の魅力あるサービスを、沼津で輝くモデルに纏ってもらいポスター化。更に情報発信イベントで沼津に関心を持ってもらう。</p>
<p><b>先導性</b></p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>ポスタージャックは、公的な場所への横展開と、沼津を代表するヒトに沼津の魅力ある企業の商品を纏ってもらいポスター化することで、イベントに被写体として参加するヒトを増やし、人と人もつなぐ。</p>
<p><b>発展性 ・ 継続性</b></p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>今回はモデルに加え、スタッフも募り、沼津の街中を活性化させるイベントとして自走できる仕組みを目指す。関わる人みんなのワクワクを拡大していく。市内の人のみならず、市外の人に沼津の楽しいイベントとして認知してもらい参加してもらえるものを目指す。</p>
<p><b>実現性 ・ 妥当性</b></p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。</p> <p>※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>沼津市主催のリブランディング塾でやった企画をベースに任意団体として1年活動。なんとか第二回目の開催はできたが、更に自走できる仕掛けが必要。また、核となる協賛金を出す企業に加え、モデルが最前線にしている沼津市内の店舗の商品を着用してポスターに参加する協力企業の形が模索できた。今回は、協賛企業の服屋と靴屋に加えて、協力企業として、花屋、楽器屋、パン屋など将来の協賛企業となる先のすそ野が広がった。来年度はモデルからの参加料等の仕組みも導入し、自走の形を作る。</p>
<p><b>活動に対する熱意</b></p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>代表は市内で業歴40年を有すオーダーメイド服店を営み、まちづくりへは並々ならぬ想いを有し、積極的に市等の行事に参加。今回は街中の魅力づくりの志を柱に任意団体のリーダーとして奔走。第二回目は、協力企業という形を入れることでわたしだけであつらえてくれる街、沼津の魅力ある個店の参加が増えた。また市外からモデル参加もあった。何年後にも輝く沼津であるために想いを伝えていくプロジェクトを実施していきたいと思っています。</p>

## ◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

今後の活動予定

令和5年度 沼津市内の複数個所でポスタージャックイベントを実施  
モデル参加者は10人を想定。店舗の参加は5社程度への拡充を目指す。  
費用面で協賛金を拠出する協賛企業と、商品提供のみの協力企業と設定し、  
参加企業の裾野を広げる。  
スタッフは任意団体メンバーに加え、公募スタッフも募集し、市民も巻き込む。  
自走化向けのスタッフ公募であり、活動への時給も検討。

令和6年度 沼津市内の複数個所でポスタージャックイベントを実施。  
新たなモデル参加者は10人、店舗の参加は6社以上を目指す。  
3年の節目であり過去イベントと合わせ多くのポスターを用いて  
規模を拡大したジャックを実施。  
関係者全員が楽しめるイベントとして、市外からの参加者を増やす。

## ◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

令和4年度 任意団体を中心にポスタージャックイベントを実施  
協賛企業となるコア店舗と、商品提供のみの協力企業という形ができた。

令和3年度に行ったプレイイベントでは2店舗の参加となったが、今回は商品提供のみという協力店舗を試験的に導入して参加店舗が拡大した。従来の服と靴に加え、花屋、パン屋、楽器屋なども参加したことで、モデルが花やパンと撮影しているポスターが完成。華やかで変化のあるポスターとなり、より注目度が上がり次回へのプラス効果が期待できる。

またプレイイベントでは1か所での開催であったが、市内の企業等と協力して複数個所での実施もできた。来年度は自走できる仕組みを作るため、コアとなれるスタッフを増やし、ノウハウを蓄積していきたい。

## ◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。